

大阪都市計画局 令和8年度当初予算案の概要

担当：総務企画課 総務グループ
担当者：課長補佐 田中、主査 清水
内線：4651、4652
直通：06-6210-9326

8年度当初予算総額： 528億2,480万9千円

7年度当初予算総額： 68億7,839万3千円

一般会計	令和8年度当初予算額	193億8,553万3千円
	令和7年度当初予算額	31億9,820万9千円
	令和7年度最終予算額	28億4,132万9千円
	前年度比 R8当初／R7当初	606.1%

企業会計

大阪府 まちづくり促進 事業会計	令和8年度当初予算額	334億3,927万6千円
	令和7年度当初予算額	36億8,018万4千円
	令和7年度最終予算額	37億5,779万2千円
	前年度比 R8当初／R7当初	908.6%

上段 令和8年度当初
中段 令和7年度当初
下段 令和7年度最終

上段：当初予算
下段：() 前年度当初予算

【一般会計】

事業名	事業費	摘要
グランドデザイン推進費 主要事業1	4,178万円 1,730万円 1,910万2千円	<p>◆グランドデザイン推進事業 2,758万円 (1,200万円) 「大阪のまちづくりグランドデザイン」に基づき、大阪府・大阪市・堺市が連携し、民間の活力を最大限引き出しながら、多様な主体が一体となったまちづくりを推進する。 また、ベイエリアのさらなる活性化を図るため、集客交流の観点から取組を促す検討調査を行う【新規】 【12ページ主要事業 参照】</p> <p>◆広域連携推進事業 1,420万円 (530万円) 多様な地域資源を活かし、地域を活性化し、人・モノ・情報の交流を促進するため、広域連携による自転車を活用したまちづくりを進める。 【12ページ主要事業 参照】</p>
まちづくり DX 推進事業費 主要事業2	8,175万1千円 9,192万円 9,192万円	<p>◆市街地リノベーション促進検討事業 2,800万円 (3,658万2千円) 「大阪のまちづくりグランドデザイン」に基づき、大阪の発展を牽引する拠点エリア形成を図るため、市街地のリノベーション(更新)を促進し、民間投資を喚起するプロモーションコンテンツ等の作成を行う。 【13ページ主要事業 参照】</p> <p>◆都市計画基礎調査事業 5,375万1千円 (5,533万8千円) 都市計画法第6条の規定に基づく都市計画基礎調査を実施する。</p>

事業名	事業費	摘要
グランドデザイン推進費 <拠点>	15億6,424万6千円 1億9,328万6千円 8,785万2千円	<p>◆新大阪駅周辺地域まちづくり推進事業 1,798万9千円 (1,570万1千円)</p> <p>新大阪駅周辺地域において、駅とまちが一体となった広域交通ターミナルのまちづくりの実現をめざした検討調査を府市共同で実施する。</p> <p style="text-align: right;">【14 ページ主要事業 参照】</p>
主要事業3		<p>◆大阪城東部地区まちづくり推進事業 631万8千円 (777万1千円)</p> <p>大阪城東部地区において、地区全体のまちづくりの実現に向けた方策を府市・地権者等と共同で検討する。</p> <p style="text-align: right;">【14 ページ主要事業 参照】</p>
		<p>◆大阪城公園接続デッキ整備事業【宿泊税活用】 14億2,420万円 (1億6,133万4千円)</p> <p>大阪城東部地区の1.5期開発に合わせて、大学キャンパスから大規模集客施設、新駅・駅ビル、水辺の歩行者空間、大阪城公園をつなぐ、歩行者空間のネットワーク化にむけて、世界的観光拠点の形成に資する歩行者デッキを、大阪市、鉄道事業者と協働して整備する。</p> <p style="text-align: right;">【15 ページ主要事業 参照】</p>
		<p>◆夢洲第2期区域まちづくり推進事業 682万9千円 (848万円)</p> <p>夢洲における国際観光拠点形成に向けたまちづくりの推進に向け、2025年大阪・関西万博の跡地である夢洲第2期区域のまちづくりを推進する。</p> <p style="text-align: right;">【16 ページ主要事業 参照】</p>
		<p>◆万博レガシーを継承した夢洲第2期区域のまちづくり検討調査【新規】 7,500万円 (一)</p> <p>大阪・関西万博の跡地である夢洲第2期区域において、大屋根リング約200mとその周辺を含め、万博を記念する「公園・緑地等」として整備するための基本計画策定や基本設計等の検討調査を府市共同で実施する。</p> <p style="text-align: right;">【16 ページ主要事業 参照】</p>

事 業 名	事 業 費	摘 要
		<p>◆夢洲アクセス鉄道（JR桜島線延伸）の事業化に向けた検討 561万円 (一) 夢洲への北側からの鉄道アクセスとなる「JR桜島線延伸」の事業化に向けた検討を行う。 【16ページ主要事業 参照】</p> <p>◆南河内まちづくりビジョン策定等業務費【新規】 1,830万円 (一) 南河内基礎自治機能充実強化協議会と連携し、自動運転バスの導入ルートを踏まえつつ、エリアの将来像となる「ビジョン」の策定に向けて調査検討を進める。 【17ページ主要事業 参照】</p> <p>◆東部大阪（長田・荒本駅周辺）の調査検討業務費【新規】 1,000万円 (一) 長田・荒本駅周辺エリア内の東大阪流通業務市街地のあり方を調査検討しその結果を、今後、府市、地元企業等の官民連携で策定をめざしているエリアの将来ビジョンに反映させる。 【17ページ主要事業 参照】</p>
うめきたまちづくり推進費 主要事業4	3億4,502万円 3億120万6千円 2億8,908万6千円	<p>◆うめきた地区土地区画整理事業 1億1,074万7千円 (8,250万4千円) うめきた地区（大阪駅北大深西地区）にかかる土地区画整理事業の経費に対して市が負担する費用の補助を行う。 【18ページ主要事業 参照】</p> <p>◆公園整備事業 2億3,427万3千円 (2億1,844万4千円) 「みどり」の中心となる都市公園整備事業（公園整備、用地取得等）に対して市が負担する費用の補助を行う。 【18ページ主要事業 参照】</p>

事業名	事業費	摘要
市街地整備総合事業費 <政策的経費> 主要事業5	24億8,814万4千円 5億5,964万4千円 5億2,483万円	◆組合等市街地再開発事業費補助 健全な市街地の形成を図るため、組合等が行う土地区画整理事業及び市街地再開発事業に補助を行う。 補助対象地区：川合・山之口地区、門真市駅前地区 【19ページ主要事業 参照】
彩都（国際文化公園都市）事業費	1億6,416万2千円 2億6,718万8千円 1億4,406万6千円	1億6,416万2千円 (2億6,718万8千円) 彩都(国際文化公園都市)のまちづくりを推進するため、彩都東部地区では、土地区画整理組合に対して補助を行い、彩都中部地区では、府有地の売却等を進めるとともに、未処分地の適切な維持管理を行う。
りんくうタウン事業費	2,822万2千円 1億3,234万7千円 1億663万6千円	2,822万2千円 (1億3,234万7千円) りんくうタウンにおいて大阪府が保有する土地の分譲を推進するとともに、未処分地について適切な維持管理を行う。
都市計画指導調査費	2,293万7千円 2,230万3千円 2,230万3千円	◆大阪府都市計画審議会開催経費等 576万2千円 (550万千円) 都市計画法の規定により必置機関とされている都道府県都市計画審議会を開催する。 ◆都市計画縦覧図の修正 1,637万5千円 (1,608万2千円) 最新の都市計画情報を府民に公開するため、都市計画縦覧図を修正する。

事 業 名	事 業 費	摘 要
都市計画指導 調査費 <政策的経費>	348万5千円 — —	<p>10年を基本として全面改定を行っている都市計画区域マスタープランの策定に向けて、都市計画のあり方検討を実施する。</p> <p>◆都市計画のあり方検討調査業務 300万6千円 (一) 都市計画審議会及び常務委員会での議論において、都市計画のあり方検討として必要となる情報の収集、データの整理・作成を行う検討調査業務を委託する。</p> <p>◆都市計画審議会 常務委員会運営費 47万9千円 (一) 大阪府都市計画審議会 常務委員会を設置し運営する。</p>
国土利用計画 策定費	189万8千円 147万7千円 147万7千円	<p>◆国土利用計画策定事業 14万5千円 (14万1千円) 大阪府国土利用計画の適切な管理を行うため、土地利用区別の面積を把握する調査を行う。</p> <p>◆土地利用基本計画策定事業 10万8千円 (10万5千円) 大阪府土地利用基本計画の適切な管理を行うため、府内土地利用の転換動向などの状況について把握する調査を行う。</p> <p>◆大阪府国土利用計画審議会開催経費等 164万5千円 (123万1千円) 国土利用計画法に基づき実施する「大阪府国土利用計画審議会」の運営を行う。</p>

事 業 名	事 業 費	摘 要
国土利用計画 策定費 <政策的経費>	579万円 864万5千円 835万9千円	<p>大阪府国土利用計画及び大阪府土地利用基本計画について、10年を基本とした目標設定と運用を行っており、令和5年度に国土利用計画(全国計画)が改定されたことを受けて、本府の計画改定を行う。</p> <p>◆国土利用計画・土地利用基本計画策定補助業務 483万6千円 (822万1千円)</p> <p>国土利用計画審議会及び部会での議論において、委員の意見を整理の上、必要となる情報の収集、整理を行い、考察をまとめ、会議資料の作成を行う。</p> <p>◆新たな計画印刷製本費 59万4千円 (一)</p> <p>策定した新たな計画を印刷・製本する。</p> <p>◆国土利用計画審議会 部会運営費 36万円 (42万4千円)</p> <p>大阪府国土利用計画審議会 部会を設置し運営する。</p>
大阪府まちづくり促進事業 会計繰出金	128億5,000万円 — —	<p>128億5,000万円 (一)</p> <p>大阪府まちづくり促進事業会計の企業債償還に要する費用に充てるための繰出金</p>
そ の 他	17億8,809万8千円 16億289万3千円 15億4,569万8千円	<p>◆地方分権推進制度交付金 1,289万2千円 (1,126万1千円)</p> <p>事務移譲を受けた市町村が当該事務を処理するための財源措置として交付金を交付する。</p> <p>◆各種協議会負担金 76万円 (76万円)</p> <p>泉北ニューデザイン推進協議会 等</p>

上段 令和8年度当初
中段 令和7年度当初
下段 令和7年度最終

上段：当初予算
下段：() 前年度当初予算

【 大阪府まちづくり促進事業会計 】

事 業 名	事 業 費	摘 要
まちづくり 促進事業費用 及び 資本的支出	334億3,927万6千円 36億8,018万4千円 37億5,779万2千円	334億3,927万6千円 (36億8,018万4千円) りんくうタウン、阪南スカイタウン及び二色の浜 の産業用地等の企業債償還を行う。

大阪都市計画局 令和7年度一般会計補正予算（国補正対応）（第7号）案等の概要

担当：総務企画課 総務グループ
 担当者：課長補佐 田中、主査 清水
 内線：4651、4652
 直通：06-6210-9326

補 正 額 : 8, 400万円

補正前予算額 : 31億 9, 820万 9千円

補正後予算額 : 32億 8, 220万 9千円

一般会計	補 正 額	8, 400万円
	補 正 前 予 算 額	31億 9, 820万 9千円
	補 正 後 予 算 額	32億 8, 220万 9千円

◎国補正対応は一般会計のみ

上段 補正額
 中段 補正前予算額
 下段 補正後予算額

【一般会計】

事業名	事業費	摘要
【国経済対策】 市街地整備総合事業費 <政策的経費>	5, 300万円 5億 5, 964万 4千円 6億 1, 264万 4千円	◆組合等市街地再開発事業費補助 国補正予算に伴う増額 補助対象地区：川合・山之口地区
【国経済対策】 彩都（国際文化公園都市）事業費	3, 100万円 2億 6, 718万 8千円 2億 9, 818万 8千円	◆彩都東部地区組合土地区画整理事業費 補助 国補正予算に伴う増額
その他	— 23億 7, 137万 7千円 23億 7, 137万 7千円	

大阪都市計画局 令和7年度一般会計補正予算（第8号）案等の概要

担当：総務企画課 総務グループ
担当者：課長補佐 田中、主査 清水
内線：4651、4652
直通：06-6210-9326

補 正 額 : ▲3億 6, 327万 2千円

補正前予算額 : 69億 6, 239万 3千円

補正後予算額 : 65億 9, 912万 1千円

一般会計	補 正 額	▲4億 4, 088万 円
	補 正 前 予 算 額	32億 8, 220万 9千円
	補 正 後 予 算 額	28億 4, 132万 9千円
大阪府	補 正 額	7, 760万 8千円
まちづくり促進	補 正 前 予 算 額	36億 8, 018万 4千円
事業会計	補 正 後 予 算 額	37億 5, 779万 2千円

◎大阪府まちづくり促進事業会計は第1号補正

◎補正前予算額は国補正対応後の予算案額

上段 補正額
中段 補正前予算額
下段 補正後予算額

【一般会計】

事業名	事業費	摘要
彩都（国際文化公園都市）事業費	▲1億5,412万2千円 2億9,818万8千円 1億4,406万6千円	国費内示による減額 事業費精査による減額
グランドデザイン 推進費 <拠点>	▲1億543万4千円 1億9,328万6千円 8,785万2千円	国費内示による減額
市街地整備総合 事業費<政策的経費>	▲8,781万4千円 6億1,264万4千円 5億2,483万円	国費内示による減額
その他の	▲9,351万円 21億7,809万1千円 20億8,458万1千円	国費内示による減額 事業費精査による減額

【大阪府まちづくり促進事業会計】

事業名	事業費	摘要
まちづくり 促進事業費用 及び 資本的支出	7,760万8千円 36億8,018万4千円 37億5,779万2千円	人件費及び企業債償還費用の増額

グランドデザイン推進費

＜知事重点・一部新規＞

【令和 8 年度当初予算 4,178 万円】

連絡先	計画調整課
	1: グランドデザイン推進グループ 参事 棚 内線 3654 直通 06-6210-9811

2: 広域連携グループ 参事 中谷
内線 4661 直通 06-6210-9812

〔事業目的〕

(グランドデザイン推進事業)

東西二極の一極を担う副首都として、大阪がさらに成長・発展していくために、「大阪のまちづくりグランドデザイン」に基づき、民間の活力を最大限引き出しながら、多様な主体が一体となって、大阪全体のまちづくりを推進する。

(広域連携推進事業)

多様な地域資源を活かし、地域を活性化するとともに、人・モノ・情報の交流を促進する。

〔事業内容〕

1. グランドデザイン推進事業

2,758 万円

○ グランドデザイン推進事業

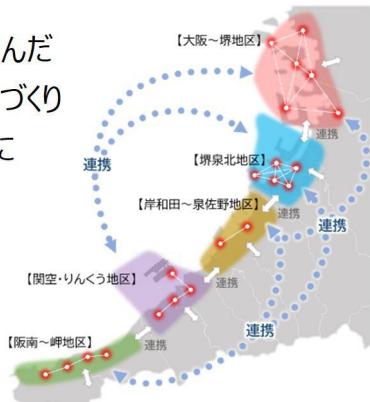
1,600 万円

「大阪のまちづくりグランドデザイン」の実現に向けて、民間の活力を最大限引き出しながら、多様な主体が一体となって大阪全体のまちづくりを推進するため、人中心の魅力ある都市空間形成に向けたまちづくりの促進方策の検討や、民間事業者等の参画・投資意欲を喚起するための戦略的な情報発信に継続的に取り組むとともに、グランドデザインのさらなる推進に向けた方策検討を、大阪府・大阪市・堺市共同で実施する。

○ ベイエリアのさらなる活性化に向けた検討調査【新規】

1,158 万円

Beyond EXPO2025 骨子（案）を踏まえ、広域的観点から、各地の魅力ある地域資源やにぎわい創出に向けて市町が取り組んだ集客施設等をつなぎ、相乗効果を発揮させるため、ベイエリアまちづくり連携会議等を活用し、関係者と共にベイエリアのさらなる活性化に向け、下記取組を促す検討調査を実施する。



2. 広域連携推進事業

1,420 万円

○ 広域サイクルルート連携事業【企業版ふるさと納税活用】

1,420 万円

(うち基金積立金 710 万円)

サイクリングマップのデジタル化、地域資源や周遊マップ等を掲載したリーフレットの作成等、情報発信の充実や、イベント等での連携強化を進め、広域連携による自転車を活用したまちづくりを推進する。



(サイクリングマップ)

まちづくりDX推進事業費

(市街地リノベーション促進検討事業)

<知事重点>

【令和8年度当初予算 2,800万円】

連絡先	計画調整課 まちづくり調整グループ 課長補佐 千葉 内線 3966 直通 06-6210-9077
-----	--

[事業目的]

大阪・関西のさらなる経済成長に向けて、「大阪のまちづくりグランドデザイン」に基づき、大阪全体の発展を牽引する「拠点エリア形成」を図るための検討を広域的な視点から行う。

また、モデル地区を設定した市との連携のもと、まちづくりを促進するための民間投資の喚起を図るために、デジタルデータを活用し、都市を三次元で再現し視点場を変えることのできる「3D都市モデル」を活用することにより、ビジュアル的に分かりやすいプロモーションコンテンツを作成するとともに、本調査で得られた知見や成果を他の府内市町村に広げ、官民連携による「市街地リノベーション」を進める。

[事業内容]

1. 市街地リノベーション促進検討事業

2,800万円

守口市及び門真市の拠点をモデル地区として、下記の業務を実施する。

- ・地元市との連携のもと府市連携会議及び官民連携でビジョンを共有し、多様な手法・取組を組み合わせてエリアの価値と持続可能性を高めるための将来ビジョンや民間投資を喚起するためのプロモーションコンテンツの作成を行う。

[事業イメージ]

民間投資の喚起に向けた「プロモーションコンテンツ」を含めた各種検討をモデル地区で実施

【令和8年度】

- 官民プラットフォームを組成し「将来ビジョン（素案）」を共有することでエリアのリノベーションを進めるための方向性を示す「将来ビジョン（案）」へブラッシュアップする。
- 開発事業者や投資家等をターゲットとした市街地更新のシミュレーション等、民間の活用の促進を目指し、「3D都市モデル」を活用した、「シティプロモーションコンテンツ（案）」を含め、積極的な情報発信ツールの作成



出典：大阪のまちづくりグランドデザイン（P.34 京阪都市軸南活性化エリア）
モデル地区（守口市・門真市）

【令和9年度以降】

- 将来ビジョンの作成
- 府内拠点エリアへモデル事業のノウハウを展開

【3D都市モデルの活用例】



歩行空間の再編による人の動線を可視化



3D都市モデル作成範囲



3D都市モデルイメージ

グランドデザイン推進費 <拠点>

〈知事重点・一部新規〉

〔令和8年度当初予算 15億6,424万6千円〕

連 絡 先	広域拠点開発課
	1：北エリアグループ 参事 下村 内線 3074 直通 06-6210-9327
	2：中エリアグループ 参事 前田 内線 3668 直通 06-6210-9080
	3：ベイエリアグループ 参事 高橋 内線 4654 直通 06-6210-9328
	戦略拠点開発課
	4・5：拠点まちづくり推進グループ 課長補佐 細川 内線 3072 直通 06-6210-9816

〔事業目的〕

新大阪駅前地区、夢洲地区、大阪城東部地区のまちづくりに関する方針等を踏まえ、それぞれの地区における広域拠点開発に係る企画、調整等を府市共同で行う。

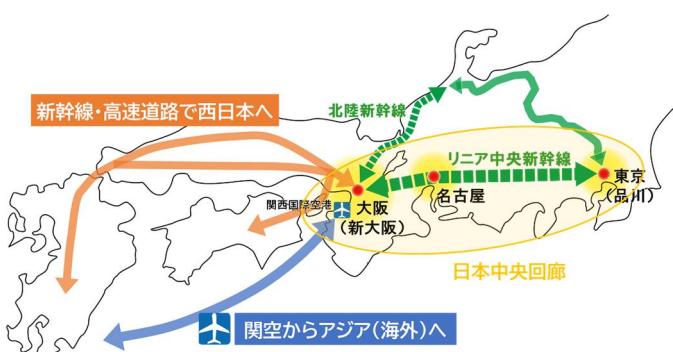
〔事業内容〕

1. 新大阪駅周辺地域まちづくり推進事業

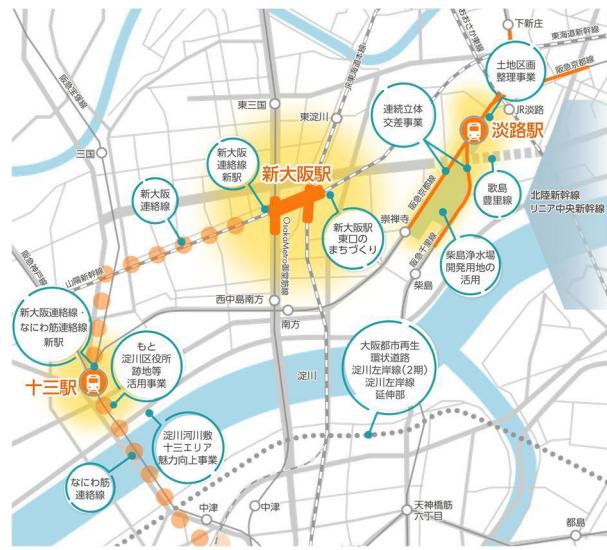
1,798万9千円

「新大阪駅周辺地域まちづくり方針」を踏まえ、駅とまちが一体となった世界有数の広域交通ターミナルのまちづくりの実現をめざし、新大阪駅周辺地域へ導入すべき機能及び3エリア（新大阪・十三・淡路）における役割分担や新大阪駅エリア（都市再生緊急整備地域）に必要な公共的空間の整備方針の検討など、まちづくりの具体化に向けた検討調査を府市共同で実施する。

また、シンポジウムの開催や、PRコンテンツの作成等の積極的なプロモーション活動を行うことで民間都市開発の機運醸成を図る。



※リニア中央新幹線新駅の位置は確定していない
出典：「新大阪駅周辺地域まちづくり方針」より抜粋



2. 大阪城東部地区まちづくり推進事業

○大阪城東部地区まちづくり推進事業

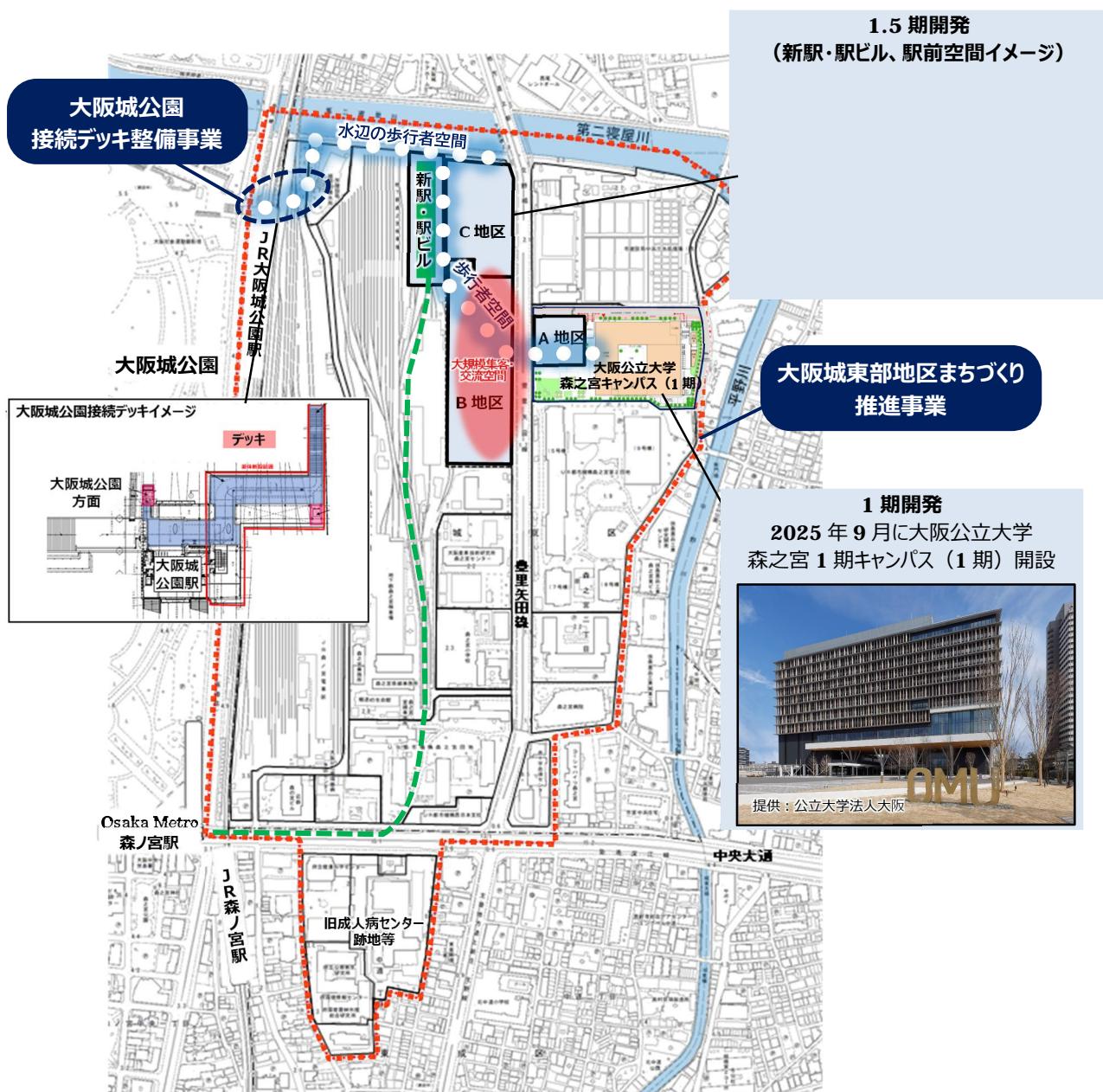
631万8千円

「大阪城東部地区のまちづくりの方向性」を踏まえ、大阪公立大学を先導役とした観光集客・健康医療・人材育成・居住機能等の集積により多世代・多様な人が集い、交流する国際色あるまちづくりをめざし、1.5期開発を推進等とともに、大阪公立大学、UR都市機構、大阪メトロ等と連携し、地区的更なる活性化に向けた検討調査を府市共同で実施する。

○大阪城公園接続デッキ整備事業【宿泊税活用】

14 億 2,420 万円

大学キャンパスから大規模集客施設、新駅・駅ビル、水辺の歩行者空間、大阪城公園をつなぐ、利便性・快適性・安全性に優れた歩行者空間のネットワーク化に向けて、第二寝屋川の水辺の歩行者空間から大阪城公園駅へ接続し、世界的観光拠点の形成に資する歩行者デッキを、大阪市、鉄道事業者と協働して整備する。



3. 夢洲・咲洲地区まちづくり推進事業

○夢洲第2期区域まちづくり推進事業

682万9千円

「夢洲まちづくり構想」及び「夢洲まちづくり基本方針」を踏まえ、大阪・関西万博の跡地である夢洲第2期区域において、国際観光拠点の形成に向けたまちづくりの推進を府市共同で実施する。

令和8年度は、「夢洲第2期区域マスタープラン」を踏まえ、開発事業者募集を開始予定。



出典：「夢洲まちづくり基本方針」より

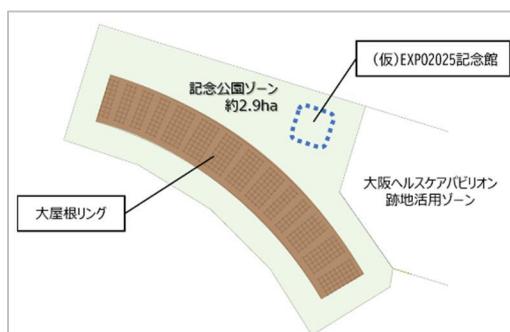


出典：「夢洲第2期区域マスター・プラン Ver.2.0」より

○万博レガシーを継承した夢洲 2期区域のまちづくり検討調査【新規】

7,500万円

大阪・関西万博の跡地である夢洲第2期区域において、大屋根リング約200mとその周辺を含め、万博を記念する「公園・緑地等」として整備するための基本計画策定や基本設計等の検討調査を府市共同で実施する。



記念公園の整備（太屋根リングの利活用）イメージ

○夢洲アクセス鉄道（JR 桜島線延伸）の事業化に向けた検討

561万円

夢洲における国際観光拠点形成に向けたまちづくりの推進に向け、北側からの鉄道アクセスについて、既存のＪＲ桜島線を活用し、広域交通ネットワークのアクセス改善等に資する「ＪＲ桜島線延伸」の事業化に向けた検討を大阪府・大阪市・鉄道事業者が共同して取り組む。



4. 南河内まちづくりビジョン策定等業務費【新規】

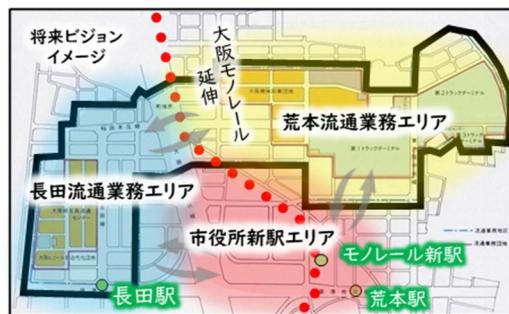
1,830万円

南河内基礎自治機能充実強化協議会と連携し、自動運転バスの導入ルートを踏まえつつ、エリアの将来像となる「ビジョン」の策定に向けて調査検討を進める。

5. 東部大阪（長田・荒本駅周辺）の調査検討業務費【新規】

1,000万円

長田・荒本駅周辺エリア内の東大阪流通業務市街地のあり方を調査検討しその結果を、今後、府市、地元企業等の官民連携で策定をめざしているエリアの将来ビジョンに反映させる。



出典：大阪府ホームページ「東大阪流通業務市街地」より一部加工

うめきたまちづくり推進費

<知事重点>

【令和 8 年度当初予算 3 億 4,502 万円】

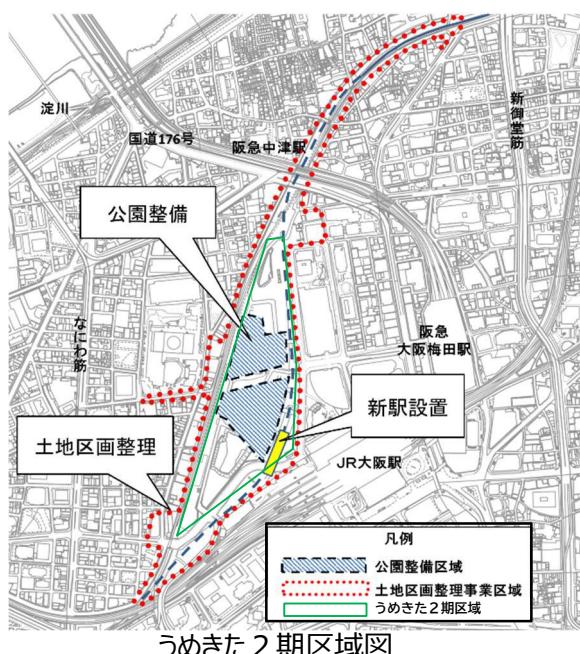
連
絡
先

広域拠点開発課
北エリアグループ 参事 早野
内線 3074 直通 06-6210-9327

[事業目的]

うめきた 2 期区域において、令和 6 年 9 月の先行まちびらき、万博開催前の令和 7 年 3 月のグラングリーン大阪南館等の開業に引き続き、令和 9 年度の全体まちびらきに向け、世界の人々を惹きつける比類なき魅力を備えた「みどり」と、世界をリードする「イノベーション」を生み出す都市機能との融合拠点の形成をめざし、基盤整備事業等を推進する。

[事業内容]



うめきた 2 期区域図

1. うめきた地区土地区画整理事業

1 億 1,074 万 7 千円

うめきた地区（大阪駅北大深西地区）にかかる土地区画整理事業の経費に対して市が負担する費用への補助をする。

令和 8 年度は都市計画道路大阪駅北 3 号線の整備等を実施。

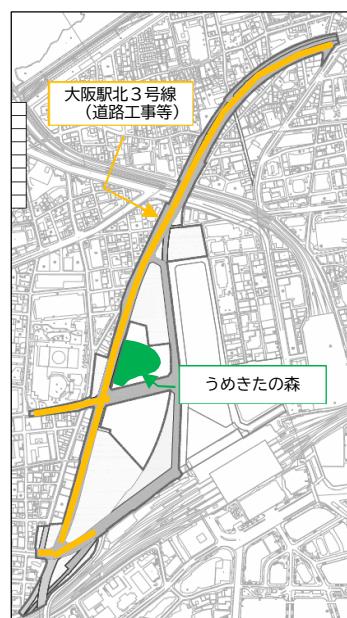
2. 公園整備事業 2 億 3,427 万 3 千円

「みどり」の中心となる都市公園整備事業（公園整備、用地取得等）に対して市が負担する費用への補助をする。

令和 8 年度はうめきた公園の整備、用地取得等を実施。



基盤整備の施工箇所図



市街地整備総合事業費 <政策的経費>

<知事重点>

【令和 8 年度当初予算 24 億 8,814 万 4 千円】

連
絡
先

戦略拠点開発課
市街地整備グループ 課長補佐 谷田
内線 3664 直通 06-6210-9081

〔事業目的〕

土地区画整理法に基づき、道路、公園、河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用増進を図る。また、都市再開発法に基づき、都市における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図る。

〔事業内容〕

1. 市街地整備総合事業費

24 億 8,814 万 4 千円

土地区画整理法・都市再開発法に基づく事業に対して、国および府の交付要綱に基づき、予算の定めるところにより、組合等に補助金の交付を行う。

○ 土地区画整理事業

・川合・山之口地区（継続）<箕面市>

土地区画整理事業により、幹線道路沿道にその立地特性を活かした産業用地等を創出するとともに、都市計画道路川合山之口線を新たに整備することで道路ネットワークを強化し、良好な市街地の形成を図る。



【イメージ図】(提供:箕面市川合・山之口地区画整理組合)



【施行中写真】(R7年11月時点) (提供:箕面市)

○ 市街地再開発事業

・門真市駅前地区（新規）<門真市>

駅前拠点の機能強化や都市機能の更新を図るため、交通結節点機能の強化、多様な都市機能の集積と都市居住の誘導、防災機能の向上等を総合的・一体的に整備する。



【イメージ図】(提供:門真市駅前地区市街地再開発組合)



【現況写真】(R7年12月末時点) (提供:門真市)